

やさしさ、あたたかさを **発信!**



南阿蘇社協だより



健康生活支援講習会
p6 関連記事

編集・発行 社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会
TEL 0967-67-0294 FAX 0967-67-2317
<http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/minamiaso/>

No.77

令和元年.7.30
発行



17. シルバー人材センター運営支援及び福祉団体の運営支援

- ・登録会員数 18名(男性10名 女性8名)
- ・就業実人数 14名 就業延人数 800名
- ・受注件数 176件
- ・主な作業内容(草刈り・草とり・清掃等)

18. 実習・視察受け入れ

- ・実習 13名
- ・視察 110名

19. 熊本県共同募金会南阿蘇村共同募金委員会の事務局運営

20. 日本赤十字社熊本県支部南阿蘇村分区の事務局運営

13. 一日親子ふれあい事業 17名参加

14. ファミリーサポートセンター事業 活動件数1件

15. 生活困窮者自立支援事業 県社協受託事業
生活保護に至る前の生活困窮者に対し、総合相談の窓口を設置し、相談者一人ひとりに合わせた支援プランを作成し、自立に向けた支援を行った。

16. 南阿蘇村地域支え合いセンター

熊本地震で被災された方々が、安心して日常生活を送ることができるように、仮設住宅やみなし仮設、在宅等の被災者の方々を巡回訪問し、困りごとや各種相談への対応、交流の場づくりを行った。

平成30年度社会福祉協議会の事業報告と収支決算は、5月29日に開催された業務監査において、事業の執行状況・会計経理の監査を受け、6月5日の理事会と、6月20日の定時評議員会において、承認されました。主な事業と決算について報告します。

法人運営事業

法人運営事業は、理事会・評議員会等の運営のほか、経理事務をはじめとする財産管理、所轄庁への届出や対外的法的対応を行う法務に関する業務など、法人運営とともに社協全体の管理業務を行いました。

1. 理事会の開催(3回)
2. 評議員会の開催(2回)
3. 監査 平成29年度決算監査 県指導監査
4. 寄附金の状況 2,669,400円
5. 会員加入状況

一般会員	2,627名
賛助会員	27名
会費納入額	2,598,900円
6. 久木野総合福祉センターの管理 延べ 15,515名利用



在宅福祉サービス

地域の福祉課題に即応した質の高いサービスを提供し、福祉サービスや介護サービスを向上させるために以下の事業を実施しました。

- (4) 通所介護事業 延べ 5,030名利用
- (5) 介護予防・南阿蘇村日常生活支援総合事業 延べ 2,414名利用



通所介護事業

1. 地域包括支援センター業務委託 久木野包括支援センター
高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活を続けられるための相談窓口に加え、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築、要介護状態にならないための介護予防や総合事業の展開を図り、介護問題などの多岐にわたる相談対応を行った。
2. 福祉サービスに対する苦情受付体制の整備
苦情相談件数 4件
3. 介護保険事業の実施
 - (1) 居宅介護支援事業 延べ 811名利用
介護予防 延べ 19名利用
 - (2) 訪問介護事業 延べ 2,003名利用
要介護1～5の認定を受けた方に対し、訪問介護員が居宅に訪問し、入浴、排泄、食事の介護その他に生活全般にわたる援助を行った。
 - (3) 介護予防日常生活支援総合事業 訪問型サービス 延べ 746名利用
要支援と事業対象者の認定を受けた方に対し、訪問介護員が訪問し、利用者が自分でできることが増えるように食事等の支援を行った。

- 4. 障害福祉サービス事業の実施 延べ 71名利用
- 5. 食の自立支援サービス事業 村受託事業 281日実施、延べ 668名利用
- 6. 外出支援サービス事業 延べ 191名利用
- 7. 介護用品支給事業 6件
- 8. 認知症対策総合支援事業送迎業務 延べ 587名利用

地域福祉活動の推進

住民参加や協働による福祉活動の支援、福祉コミュニティづくりなどを展開し、地域福祉推進の中核的な役割を果たすため、以下の事業を実施しました。

5. 法律相談所の開設 10回実施
弁護士が相談に対応し、問題解決に努めた。
相談件数合計 35件
6. 南阿蘇村社協だより 6回発行(全戸配布)
社会福祉協議会パンフレットの作成(全戸配布)
7. 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)
8. 地域福祉権利擁護事業の推進
判断能力が不十分な方が自立した生活が送れるよう金銭管理や福祉サービス等の利用援助を生活相談員の協力を得て行った。
サービス利用者6名
9. 援助活動の実施
年末見舞金の給付、初盆世帯への慶弔費支給、福祉機器などの貸出。
10. 地域福祉の推進に必要な人材の発掘・育成
健康生活支援講習会 14名参加
防災ボランティア初級研修会 21名参加
幼児安全法講習会 11名参加
11. 学童保育事業
243日開設、延べ 6,765名利用
12. とまりがけサービス事業
6回実施、延べ 127名参加

1. 阿蘇やまびこネットワーク事業(26行政区で実施)
2. 第11回みなみあそボランティアまつりの開催 420名参加



ボランティアまつり(模擬店の様子)

3. ボランティア養成講座の開催 33名参加
4. ワークキャンプ事業実施
小・中学校 130名参加
感想文集作成(関係機関に配布)



ワークキャンプ事業

任期満了の役員(理事・監事)及び評議員を選任

- 定時評議員会において、南阿蘇村社会福祉協議会の理事及び監事が下記のとおり選任されました。
任期は、令和元年6月20日～令和3年の定時評議員会の終結の時までとなります。
- 6月21日に開催した理事会において、会長に吉良清一村長、副会長に浅尾三郎民生委員・児童委員協議会長が選定されました。
- 評議員に欠員が生じたので、選任を行い、本年6月10日付けで本会の評議員にご就任いただいた4名の方々です。
任期は、令和元年6月10日～令和3年の定時評議員会の終結の時までとなります。

〈理事 9名〉

役名	氏名	主たる役職名
会長	吉良 清一	村長
副会長	浅尾 三郎	民生委員・児童委員協議会長
理事	松尾 弥生	ボランティア連絡協議会長
〃	吉村 浩介	特別養護老人ホーム陽ノ丘荘施設長
〃	渡邊 正人	老人クラブ連合会長
〃	荒牧 俊一	村議会議長
〃	吉里 真由美	生活相談員(権利擁護事業)
〃	坂田 一江	生活相談員(権利擁護事業)
〃	今村 理恵	生活相談員(権利擁護事業)

〈監事 2名〉

役名	氏名	主たる役職名
監事	長野 文吉	村監査員
〃	荒牧 幸吉	地域福祉関係者

〈評議員〉

役名	氏名	主たる役職名
評議員	今村 哲也	区長会副会長
〃	宮田 義久	区長会副会長
〃	渡邊 幸肥郎	住民福祉課長
〃	田中 信行	副村長

(順不同・敬称略)

平成30年度 法人会計決算報告

法人単位事業活動計算書

事業活動計算書は、企業会計における損益計算書に相当するものです。

サービス活動増減の部

収益科目	合計
会費収益	2,598,900
寄附金収益	2,669,400
経常経費補助金収益	41,252,238
受託金収益	46,018,209
事業収益	420,000
介護保険事業収益	77,577,046
障害福祉サービス等事業収益	82,360
サービス活動収益計(1)	170,618,153

サービス活動外増減の部

収益科目	合計
受取利息配当金収益	2,746
その他のサービス活動外収益	211,169
サービス活動外収益計(4)	213,915
費用科目	合計
サービス活動外費用計(5)	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	213,915
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 13,212,629

費用科目	合計
人件費	142,883,033
事業費	27,959,522
事務費	9,877,884
分担金費用	419,100
助成金費用	2,240,000
減価償却費	909,426
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 337,798
その他の費用	93,530
サービス活動費用計(2)	184,044,697

サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 13,426,544
-----------------------	--------------

特別増減の部

収益科目	合計
特別収益計(8)	0
費用科目	合計
固定資産売却損・処分損	0
特別費用計(9)	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 13,212,629

繰越活動増減差額の部

前期繰越活動増減差額(12)	84,693,320
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	71,480,691
次期繰越活動増減差額	71,480,691

法人単位貸借対照表(平成31年3月31日現在)

貸借対照表は、会計年度末におけるすべての資産、負債および純資産の状態を表示した計算書類です。(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	84,244,207	流動負債	13,230,574
現金預金	59,058,985	事業未払金	10,473,332
事業未収金	24,722,070	職員預り金	2,757,242
前払費用	463,152	固定負債	91,203,339
固定資産	136,387,716	退職給付引当金	91,203,339
基本財産	3,000,000	負債の部合計	104,433,913
その他の固定資産	133,387,716	純資産の部	
車輛運搬具	412,511	基本金	3,000,000
器具及び備品	954,097	国庫補助金等特別積立金	919,540
退職手当積立基金預け金	77,058,360	その他の積立金	40,797,779
退職給付引当資産	14,144,979	次期繰越活動増減差額	71,480,691
運営財産積立資産	40,797,779	(うち当期活動増減差額)	△ 13,212,629
差入保証金	19,990	純資産の部合計	116,198,010
資産の部合計	220,631,923	負債及び純資産の部合計	220,631,923

脚注 減価償却の累計額 45,622,939円

収支決算関係書類を閲覧希望の方は、南阿蘇村社会福祉協議会事務局までお申し出下さい。

私の生きがい



両併二区
おおつ さとる
大津 知さん
大正13年4月11日(95歳)

インタビュー

「防災ボランティア初級研修会」を開催します 参加者募集

災害は、いつ起こるか分かりません。いざという時のためにふだんから備えておくべきことや、防災への知識を学んでいただくことを目的に開催します。

- 【開催日時】 令和元年9月6日(金)
午前10時～午後3時(受付:午前9時30分～)
- 【開催場所】 久木野総合福祉センター
(阿蘇郡南阿蘇村久石2705)
- 【講習内容】 ・災害時炊き出し訓練(ハイゼックス)
・災害時の高齢者支援
・災害エズノグラフィ
・救急法(AEDの使用方法等)
- 【携行品等】 筆記用具・動きやすい服装

※昼食は炊き出し訓練で作ったカレーを食べていただきます。



〈申込・お問い合わせ先〉
南阿蘇村社会福祉協議会 ☎67-0294

- 元気の秘訣は何ですか?
- 天気のいい日は、毎日20分くらい自転車で乗って運動しています。
- 楽しみは何ですか?
- 毎晩日本酒を合晩酌することが一番の楽しみです。
- ☆毎日、子どもが来て、よく声ばかりしてくれるけん頑張ります」と、とても元気で笑顔がステキなおじいちゃんでした。

在宅サービスをご利用ください



在宅福祉事業

◆地域包括支援センター（高齢者の相談窓口です）

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんの身近な相談窓口です。地域で暮らす皆さんがいつまでも住み慣れた地域で生活ができるよう、介護・福祉・健康・医療など、さまざまな面から総合的に支援します。介護予防・総合事業に関すること、相談や困りごとがあれば、お問い合わせください。

地域包括支援センター Tel 67-3099

介護保険事業

◆居宅介護支援事業（サービス利用についての相談窓口です）

介護支援専門員が、介護が必要と認定を受けた方やその家族からの相談や要望に応じて、ケアプランを作成します。そのプランに基づいて適切なサービスができるよう関係機関との連絡調整を行い、利用者が安心して介護サービスが利用できるよう支援します。

◆訪問介護事業（ホームヘルプサービス事業）

ホームヘルパーに自宅を訪問してもらい、身体介護や生活援助を行います。
身体介護…食事、入浴、排泄の世話や衣類、シーツの交換など
生活援助…住居の掃除、買い物・食事の準備、調理など

対象者…要介護1～5の認定を受けた方

◆訪問型サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）

掃除・洗濯などの日常生活上の訪問型サービスを行い、可能な限り自立した日常生活を営む事ができるよう支援を行います。

身体介護…食事、入浴など
生活援助…調理、洗濯、掃除、買い物、日常生活上の支援など

対象者…①要支援1～2の方

②基本チェックリストにより介護予防・生活支援サービス事業対象者となった方

◆通所介護支援事業（デイサービス事業）

デイサービスセンターで食事、入浴などの介護サービスや機能訓練が日帰りで受けられます。

対象者…要介護1～5の認定を受けた方

◆通所型サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）

デイサービスセンターで食事・入浴などや、生活機能の維持向上のための体操や創作活動などが日帰りで受けられます。

対象者…①要支援1～2の方

②基本チェックリストにより介護予防・生活支援サービス事業対象者となった方

お気軽にご相談ください Tel 67-0294

日赤健康生活支援講習会を開催しました。



参加された皆さん

令和元年7月11日（木）久木野総合福祉センターにおいて、「健康生活支援講習会」を開催し、27名の方が参加されました。日赤熊本県支部の竹下先生の指導のもと、病気の予防や在宅での支援の仕方について講義がありました。また実技指導では、健康体操や車いすの介助の仕方など、高齢者支援に役立つ知識や技術を学びました。

介助は、いつも優しい声かけが大事



ベッドでの介助の仕方



車椅子の介助の仕方



日赤熊本県支部 竹下先生



清拭の仕方

参加された方の感想です。

車椅子の介助の仕方を教えていただき、実際に自分が車椅子に乗ってみて、介助を受ける側の気持ちを知る事が出来ました。知っているのと知らないのでは違うので、今回参加して良かったです。

健康で安全に生活していく上での知識や技術を学ぶことができ、少しだけ自信ができました。今日教えていただいた事を忘れずに、今後の生活に役立てたいと思います。

生活不活発病の知識は、これからの自分の生活において役立つことだと思います。実際に、在宅での介助の仕方等も学習することができ大変ためになりました。



1、2、3とストレッチ体操

南阿蘇村シルバー人材センター からのお知らせ

あなたの
豊かな知識と経験を
社会のため、
誰かのために
活かしてみませんか

**女性会員
大募集！**

元気に
仕事して
みませんか

主な仕事内容

- ・草取り
- ・清掃
- ・家事援助など

社会参加

仲間作り

健康維持

追加収入

会員不足
のため

会員大募集中

入会できる方

- ◎原則として村内在住で60歳以上の健康で働く意欲のある方。
- ◎センターの趣旨に賛同していただける方。
年会費・入会費 各1,000円

**作業依頼も
募集しています！**

興味のある方はお気軽にご相談ください

南阿蘇村シルバー人材センター TEL : 0967-67-0294

あとかき

暑い夏がやってきました。

今年の夏もワークキャンプ事業を実施します。福祉施設で利用者との交流や介護等のボランティア体験を通し、人と人との関わりあいや支え合うことの素晴らしさを体験し、自ら学び、成長していく過程を大切にしていきたいことを目的として、村内の児童・生徒がたくさん参加します。

また社協には、地域包括支援センターや、居宅介護支援事業といった専門の相談窓口がありますので、介護のことや、ちょっとしたことでもお気軽にご相談いただければと思います。社協は地域の一人ひとりに目を向けながら身近な地域で安心して未来に希望が持てる地域づくりを行います。これから、暑い日が続きますので、小まめに水分をとり、熱中症には気をつけてお過ごしください。

みんなみんなの みなみちゃん

